

JFA 第 43 回全日本 U-12 サッカー選手権大会佐賀県大会要項

- 1 主 催 (公財)日本サッカー協会, (公財)日本スポーツ協会日本スポーツ少年団, 読売新聞社,
(一社)佐賀県サッカー協会
- 2 主 管 (一社)佐賀県サッカー協会第4種委員会
- 3 後 援 日本テレビ放送網, 報知新聞社, FBS福岡放送, (公財)佐賀県スポーツ協会
- 4 特別協賛 YKK, 花王
- 5 協 賛 日本マクドナルド, 日清オイリオグループ, ゼビオ
- 6 開催協力 モルテン
- 7 期 日 2019年10月12日(土) 開会式
11月3日(日) 予選グループステージ
11月10日(日) //
11月17日(日) 決勝トーナメント1, 2回戦 ※11月23日(土祝)予備日
11月24日(日) // 準決勝, 決勝
- 8 会 場 予選グループステージ 県内各地域グラウンド
※各地区U-12リーグの結果から16チームをシードし, 会場準備
を依頼(シードチームの選出方法については別項に記載)
決勝トーナメント 1, 2回戦 佐賀県フットボールセンター(唐津市)
準決勝, 決勝 西多久多目的運動広場(多久市)
- 9 参加資格 (1) 「参加チーム」は, 2019年度日本サッカー協会に第4種で加盟登録されたチーム
(以下「加盟チーム」)であり, 2019年度U-12サッカーリーグin佐賀に参加していること。
(2) 参加選手は, 上記「加盟チーム」に所属登録された(選手証を有する)選手であること。
(4年生以上を原則とする)
(3) 「参加チーム」の選手構成は, 単一「加盟チーム」内に限られ, その「加盟チーム」は
年間を通じて継続的に活動していること。ただし, この「加盟チーム」をいくつかの「参
加チーム」に分けても, 以下の要件を満たせば, それぞれに参加資格が与えられるものと
する。

「参加チーム」および選手についての附則説明

チームおよび選手の本大会への登録は, 原則として2019年度U-12サッカーリーグ
の参加チームおよび選手と同じ構成とするが, 同一「加盟チーム」の選手に限り, 変更
や補充を行うことができる。また, 同一「加盟チーム」が複数に分かれてリーグ戦に参
加していたものが統合して登録することはできるが, リーグ戦参加チームが複数に分か
れて登録することは認められない。

(4) 「参加チーム」には, チームを常時指導している責任ある指導者(D級コーチ以上の有資
格指導者)がいること。
(5) チームに審判資格を有する審判員が帯同できること。
(6) 「参加チーム」は, スポーツ安全障害保険に加入済みの者であること。

- (7) 参加選手は、試合に耐えうる健康体であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (8) 都道府県大会から決勝大会に至るまでに、同一参加選手が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。同一「加盟チーム」が複数に分かれて登録した場合も同様とし、大会期間中の選手の移籍は認められない。

移籍についての附則説明

全国大会出場権を得た「参加チーム」は、原則として同じ構成で出場するが、傷病で出場できない等の理由で人数が全国大会エントリー数 16 名に満たない場合、同一「加盟チーム」の選手に限り補充することができる。

- 10 チーム編成 指導者 5名以内（監督、コーチ等）
 ※試合ごとにベンチ入りできる指導者は3名以内とする。その内1名以上は、日本サッカー協会が公認する資格保有者（D級以上）であることを原則とする。決勝大会においては、資格の保有および有効期限を証明するものを提示しなければならないものとする。
- 選手 20名以内
 ※試合ごとに出場できる選手は16名以内とする。但し、登録している選手全員の本ベンチ入りを認める。
- 11 競技規則 2019/2020（公財）日本サッカー協会競技規則およびJFA 8人制競技規則に準ずる。但し、2019年度途中での改正ルールについては、本大会では適用しない。
- (1) 競技者は8人（内1名はGK）とする。
 - (2) 競技場の広さは次の通りとする。
 縦68m、横50m、ペナルティエリア12m、ゴールエリア4m、PK 8m
 センターサークル7m、ゴールは少年用ゴール（2.15m×5m）
 - (3) ユニフォームは、正副2色を会場へ持参のこと。
 - (4) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - (5) 本大会において、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。また、退場を命じられた場合、その選手のチームは交代要員の中から補充することができる。
 - (6) 試合成立の最低人員は6名とする（5名以下となった場合は不成立）。試合途中を含め、最低人員を下回る状況が生じた場合の対応は次の通りとする。
 [リーグ戦の場合]
 そのチームの0-5での不戦敗として成績を処理する。成立しない試合が2試合以上となった場合は、そのチームとの対戦成績すべてをリーグの順位決定に採用しない。
 [トーナメント戦の場合]
 そのチームの不戦敗とする。
 - (7) 審判は、主審1名、副審2名（準決勝・決勝戦については第4審を加える）とする。
- 12 試合方法 (1) 参加全チームを16パートに分け、予選グループステージを行う。組合せ抽選では、2019年度開催の各地区U-12リーグの成績から上位16チームを選出しシードする。シードチームは、各パートの試合運営の責任者となる。 ※シードチームの選出方法は次項に記載
 <予選グループステージ>
- ① 試合時間は40分とする。
 - ② リーグ戦は、勝点を勝ち3点、分け1点、負け0点とし、順位は、①勝点②当該チーム間の対戦成績③当該チーム間の得失点差④当該チーム間の総得点数⑤グループ内での得失点差⑥グループ内での総得点数⑦抽選の順で決定する。

- (2) 予選グループステージ各パート1位の代表16チームによるトーナメント方式で代表を決定する。

<決勝トーナメント>

- ① 予選グループステージ各パートの1位が進出する。
 - ② 試合時間は40分とし、勝敗が決しない場合はPK方式(3人)により上位進出チームを決定する。但し、決勝戦のみ10分間の延長を行い、なおも決しない場合はPK方式で決定する。
 - ③ 試合球は、モルテン4号級を使用し、大会本部で準備する。
- (3) 選手の交代については次の通りとする。
- ① 試合ごとに指定する交代要員は8名までとし、自由な交代ができる。(リエントリーを可とする。)
 - ② 交代の手続きは、主審、副審の許可を得ず、インプレー、アウトオブプレーいずれの場合も交代ゾーンにおいて交代できる。ただし、交代者が外に出てから交代選手は入る。
 - ③ ゴールキーパーが交代にかかわる場合は、主審に告げ、アウトオブプレーの時に交代を行う。

13 シードチームの選出

- (1) 2019年度開催の「U-12 サッカーリーグ in 佐賀」における、各地区リーグの上位から4チーム(合計16チーム)をシードチームとして選出する。
- (2) シードチームは、本大会の予選グループステージの会場確保や試合運営を行うことができるチームとする。
- (3) 各地区リーグにおいて、シードチームを10月6日までに決定しておく。

14 開会式、監督会議、組み合わせ抽選会(少年サッカーの集い)

I 期 日	2019年10月12日(土) 14:00~(時間厳守)
II 会 場	小城保健福祉センター「桜楽館」 小城市小城町畑田750 TEL0952-73-7117 ※詳細については別紙案内参照のこと

- 15 申し込み 下記アドレスへ、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、メールにて申し込むこと。

大会事務局 松瀬 清朗 宛	
E-mail	※各チームの代表指導者に郵送で
(問い合わせ) 携帯 TEL	お知らせしています。

※大会要項ならびに参加申込書様式は、(一社)佐賀県サッカー協会のホームページからダウンロードできます。太枠で囲んだ事項を記入し、メールで申し込んでください。

★締め切り 2019年10月4日(金) 必着厳守

16 参加料 1チーム 6,000円 ★締め切り 参加申し込み締め切りと同日

決勝トーナメント出場チームは さらに4,000円 ★11月15日(金)までに

下記口座もしくは宛先に振込または郵送で納入すること。(※振込口座をお間違えなく)

<郵送先> 佐賀県サッカー協会第4種委員会
委員長 稲富修宛
<振込先> 佐賀県サッカー協会第4種委員会
代表 稲富修

※各チームの代表指導者に郵送でお知らせしています。

※参加料は、できるだけ「振込」でお願いします。銀行で振り込まれる場合は、必ず摘要にチーム名を記入してください。なお、振り込み手数料は、チームで負担してください。

17 その他

- I 相互審判を原則とする。
- II 試合中の負傷やその他の事故等については、チーム又は保護者の責任で処置するものとする。なお、負傷防止のため、取り替えスタッド式シューズを禁止し、すね当て着用を義務づける。
- III 予選グループステージ及び決勝トーナメントでは、試合前に写真を貼付した選手証の提示を義務づける。タブレット端末、もしくは選手登録を証明するページをプリントアウトしたもので可とする。ただし、鮮明な写真が添付され、選手本人との確認ができるものとする。
- IV 本大会優勝チーム・選手は、JFA 第43回全日本U-12サッカー選手権大会決勝大会への出場権を得る。
- V ユニフォームは、シャツ、ショーツ、ストッキングともに、異色2着を同一背番号で用意すること。また、FPとGKのユニフォームの色が重ならないようにすること。アンダーシャツ、アンダーショーツを着用する場合は、シャツの袖、ショーツの裾の主たる色と同色のものを着用すること。FPがGKに交代する場合は、同一背番号のGKユニフォームを準備しておかなければならない。GKがFPに交代する場合も同様とする。PK戦でFPがGKに交代する場合は、上衣のみの着替えで試合を行うことを認める。但し、GK、FPとも背番号は同一のものでなければならない。(負傷等の緊急時はその限りでない。)
- VI 参加申し込み提出後に選手の変更等があった場合は、速やかにその旨を事務局に連絡し、申込書の差し替えをする。予選グループステージが始まってからの変更は、原則として認めない。
- VII 大会を通じて、著しい反則や不正な行為があった場合、大会規律委員会(県規律委員長、第4種規律委員長・副委員長、事業委員長、審判委員長等)で協議し、処分を決定する。
- VIII その他必要となる事項がある場合は、監督会議において協議する。